

MPI TS3500-SE with Celadon's Indexer™ & Rail System™ |

最先端マルチサイトWLR 試験

Indexer™ オプション

- ・自動プローブカード交換機
- ・VC20™ プローブカードを最大5個まで交換可能
- ・今までにないフレキシビリティと自動化環境の提供

マイクロポジショナ

- ・最大RF 4台またはDC 8台まで搭載可能
- ・さまざまなマイクロポジショナより選択可能
(プログラマブル、ミリ波用ラージエリア・ポジショナなど)
- ・同軸/トライアキシャル/ケルビンプローブ・アームを用意
- ・4.5インチ プローブカード・ホルダ
(標準および長期測定の為の専用PCH)

プローブプラテン

- ・高剛性、安定設計
- ・RFポジショナ用角型調整器
- ・エアークーリング機構内蔵の優れた熱安定性設計

ShieldEnvironment™

- ・優れたEMI/RFIシールド、遮光環境により、高精度な1/fノイズ測定を引き出すことが可能
- ・fA レベルの低リーケ測定が可能

MPI WaferWallet®MAX オプション

- ・SEMI標準150、200または300 mmカセットをサポート
- ・4色LED信号灯(点灯/点滅)
- ・プリアライナーおよびカセット・スキヤナを含む
- ・オプションにより、表面または裏面ウエハIDリーダ追加
- ・フィールドで簡単にアップグレード可能

MPI WaferWallet® オプション

- ・ウエハトレイン5台搭載
- ・150/200/300 mm ウエハ対応
- ・高温/低温時でもウエハの交換が可能
- ・4色LED信号灯(点灯/点滅)
- ・オプション: 自動プリアライナーおよびウエハIDリーダ



オプション

- ・測定器用トレイの設置により高周波ケーブルを短くし、測定をより確実なものに

プローブシステム制御用ソフトウェア SENTIO®

- ・簡単で直感的な操作、画期的なマルチ・タッチ式コントロールによりトレーニング時間を大幅に削減
- ・スクロール、ズーム、ムーブコマンドはスマートフォンの操作と似ているため誰にでもすぐに操作が可能
- ・現在使用中のアプリケーションから他のアプリケーションの移動は指をスワイプするだけで可能
- ・RF校正用ソフトウェアQAlibria®はSENTIO®と完全統合され、同じコンセプトのもとに設計されており簡単に使いこなすことが可能
- ・リモート制御用GPIB、TCP/IP インターフェース

RF キャリブレーション

- ・RF校正基板用に2つの補助チャック
- ・THz周波数帯域までの測定を実現するセラミックを使用
- ・1 μm平坦度 (高コントラクト精度)

ハードウェア・コントロール・パネル

- ・より早く/安全/簡単にプローブシステムを制御できるようにコントロール系を集約
- ・キーボードおよびマウスはプローブシステム、計測器ともに操作可能。操作しやすい位置に配置

一体型防振台

- ・高性能防振機構
- ・作業効率を最大限に引き出す高さ設計

AirCool® PRIME 温度チャック

- ・MPIとERS社が共同開発したPRIME™シリーズはソーキング時間、遷移時間を削減
- ・高温度範囲に対応 (-60°C~300°C)、さまざまな温度範囲に構成可能
- ・オペレータが操作しやすいうようにコントロールパネルをシステム前面に配置
- ・チラーをプローブシステム本体に設置することにより省スペース設計
- ・チラーの使用済みドライエアを再利用することによりCDA消費量を30~40%削減

Advanced Multi-Site Rail System オプション

- ・Celadon™のVersaTile™ プローブカードの有効活用
- ・最大20枚のプローブカードでテストの並列化を実現